2026年３月期　決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年５月15日

上場会社名　　クリニファー株式会社　　上場取引所　東 福
コード番号　　432A　　ＵＲＬ　https://cliniphar.com/
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）戸田　晃平
問合せ先責任者　（役職名）財務管理ユニット本部長　　（氏名）越光　滋　　ＴＥＬ　06（6941）0232

定時株主総会開催予定日　2026年６月25日　　配当支払開始予定日　―
発行者情報提出予定日　2026年６月25日
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2026年３月期の連結業績（2025年４月１日～2026年３月31日）

（１）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年３月期	3,700	3.2	134	△9.2	146	△16.8	161	△15.4
2025年３月期	3,585	1.7	147	△11.6	175	2.1	190	―

（注）包括利益　2026年３月期　227百万円（ 54.3%）　2025年３月期　147百万円（ ―%）

	１株当たり当期純利益	潜在株式調整後１株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年３月期	161.01	―
2025年３月期	190.26	―

（参考）持分法投資損益　2026年３月期　―百万円　2025年３月期　―百万円
（注１）当社は、2024年11月28日付で普通株式１株につき500株及び2025年７月１日付で普通株式１株につき10株の株式分割を行っておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、１株当たり当期純利益を算定しております。
（注２）潜在株式調整後１株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年３月期	2,600	1,244	47.8	1,244.04
2025年３月期	2,662	1,016	38.2	1,016.06

（参考）自己資本　2026年３月期　1,244百万円　2025年３月期　1,016百万円
（注）当社は、2024年11月28日付で普通株式１株につき500株及び2025年７月１日付で普通株式１株につき10株の株式分割を行っておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、１株当たり純資産を算定しております。

（３）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年３月期	279	398	△381	1,440
2025年３月期	96	△341	193	1,142

２．配当の状況

	年間配当金			配当金総額（合計）	配当性向（連結）	純資産配当率（連結）
	中間期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年３月期	0.00	0.00	0.00	―	―	―
2026年３月期	0.00	0.00	0.00	―	―	―
2027年３月期（予想）	0.00	0.00	0.00		―	

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,900	5.4	126	△5.7	141	△3.1	141	△12.0	141.63

※　注記事項

（１）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規　　―社、除外　　―社

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
②　①以外の会計方針の変更　　：無
③　会計上の見積りの変更　　：無
④　修正再表示　　：無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年３月期	1,000,000株	2025年３月期	1,000,000株
②　期末自己株式数	2026年３月期	―株	2025年３月期	―株
③　期中平均株式数	2026年３月期	1,000,000株	2025年３月期	1,000,000株

（注）当社は、2024年11月28日付で普通株式１株につき500株及び2025年７月１日付で普通株式１株につき10株の株式分割を行っております。期末発行済株式数(自己株式を含む)、期末自己株式数及び期中平均株式数は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

（参考）個別業績の概要

１．2026年３月期の個別業績（2025年４月１日～2026年３月31日）

（１）個別経営成績　　（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年３月期	200	3.5	10	△5.8	△11	―	△13	―
2025年３月期	193	105.2	11	―	112	△42.2	114	△38.0

	１株当たり当期純利益	潜在株式調整後１株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年３月期	△13.84	―
2025年３月期	114.13	―

（注）当社は、2024年11月28日付で普通株式１株につき500株及び2025年７月１日付で普通株式１株につき10株の株式分割を行っておりますが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、１株当たり当期純利益を算定しております。

※　決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当期の経営成績の概況 …… 2
（２）当期の財政状態の概況 …… 2
（３）当期のキャッシュ・フローの概況 …… 2
（４）今後の見通し …… 3
２．会計基準の選択に関する基本的な考え方 …… 4
３．連結財務諸表及び主な注記 …… 5
（１）連結貸借対照表 …… 5
（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書 …… 7
連結損益計算書 …… 7
連結包括利益計算書 …… 8
（３）連結株主資本等変動計算書 …… 9
（４）連結キャッシュ・フロー計算書 …… 11
（５）連結財務諸表に関する注記事項 …… 12
（継続企業の前提に関する注記） …… 12
（表示方法の変更に関する注記） …… 12
（セグメント情報等の注記） …… 13
（１株当たり情報の注記） …… 13
（重要な後発事象の注記） …… 13

１．経営成績等の概況

（１）当期の経営成績の概況

当連結会計年度における国内経済は、不透明な情勢が続く一方、経済活動の正常化に向けた動きが定着いたしました。医薬品卸業界においても、供給の不安定化への対応が急務となる中、当社グループは持続的な成長に向けた経営基盤の強化に注力いたしました。

国内事業におきましては、デジタルプラットフォームを通じた市場動向の把握と適切な在庫管理に努め、需給変動に対し機動的に製品供給を行ったことで、概ね計画通りの収益を確保いたしました。海外事業におきましては、地政学リスクに伴う物流混乱への対応として、出荷ルートの多角化や欧州向けの前倒し出荷を柔軟に実行し、安定供給の維持に努めました。あわせて、採算性を重視した受注活動に注力したほか、為替相場が円安基調で推移したことも寄与し、海外事業の業績は堅調に推移いたしました。

また、将来的な成長に向けたガバナンス体制の構築に注力し、内部統制の強化等に伴う関連費用を適正に執行いたしました。財務面では、投資有価証券の売却による流動性の確保や借入金の返済を進め、財務体質の安定化を実現しております。

こうした状況を背景として、当連結会計年度の売上高は3,700,714千円（前年同期比3.2%増）、営業利益は134,138千円（同9.2%減）、経常利益は146,330千円（同16.8%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は161,012千円（同15.4%減）となりました。なお、当社グループは医薬品卸事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしておりません。

（２）当期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

（流動資産）

当連結会計期間末における流動資産の残高は1,934,982千円となり、前連結会計年度末に比べ307,993千円増加いたしました。これは主に売掛金が7,138千円減少した一方、現金及び預金が297,950千円、その他流動資産が18,129千円それぞれ増加したことによるものであります。

（固定資産）

当連結会計期間末における固定資産は665,687千円となり、前連結会計年度末に比べ369,368千円減少いたしました。これは主にソフトウエアが21,299千円、投資有価証券が364,060千円それぞれ減少したことによるものであります。

（流動負債）

当連結会計期間末における流動負債は900,269千円となり、前連結会計年度末に比べ305,122千円増加いたしました。これは主に１年内返済予定の長期借入金が200,000千円、契約負債が116,376千円それぞれ増加したことによるものであります。

（固定負債）

当連結会計期間末における固定負債は456,357千円となり、前連結会計年度末に比べ594,483千円減少いたしました。これは主に長期借入金が579,996千円、資産除去債務が11,520千円それぞれ減少したことによるものであります。

（純資産）

当連結会計期間末における純資産は1,244,043千円となり、前連結会計年度末に比べ227,986千円増加いたしました。これは主に、その他有価証券評価差額金が66,974千円増加、親会社株主に帰属する当期純利益161,012千円を計上したことによるものであります。

（３）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は1,440,469千円となり、前連結会計年度末に比べ297,950千円増加しました。各キャッシュ・フローの状況とその主な要因は以下の通りです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は279,098千円（前年同期比189.2%増）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益146,330千円、減価償却費32,299千円、契約負債の増加116,375千円があったことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果獲得した資金は398,360千円（前年同期は341,798千円の減少）となりました。これは主に、固定資産の取得による支出10,806千円、投資有価証券の取得による支出144,750千円があった一方、投資有価証券の売却による収入563,506千円があったことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は381,604千円（前年同期は193,406千円の獲得）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出379,996千円があったことによります。

（４）今後の見通し

今後の見通しにつきましては、継続的な薬価改定の影響や地政学リスクに伴う物流網への影響など、経営環境は引き続き不透明な状況が続くものと見込まれます。このような環境下で、当社グループは「デジタル×医薬品卸」という独自のビジネスモデルをさらに深化させ、供給網の多様化と利便性の高いサービスの提供に注力してまいります。国内事業における顧客基盤の拡充に加え、海外事業での採算性を重視した受注活動を推進することで、機動的な経営体制を堅持してまいります。これらにより、市場競争力の強化と持続的な企業価値の向上に努めてまいる所存です。

２．会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、現在、日本国内において事業を展開していることなどから、当面は日本基準に基づいて連結財務諸表を作成する方針です。なお、国際財務報告基準(IFRS)の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向などを踏まえた上で検討を進めていく方針です。

３．連結財務諸表及び主な注記

（１）連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2025年３月31日）	当連結会計年度 （2026年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,142,519	1,440,469
売掛金	131,625	124,487
商品	289,766	288,819
その他	63,077	81,206
流動資産合計	1,626,989	1,934,982
固定資産		
有形固定資産		
建物	40,657	21,967
減価償却累計額	△19,208	△1,949
建物（純額）	21,449	20,018
その他	80,286	57,855
減価償却累計額	△69,660	△51,408
その他（純額）	10,626	6,446
建設仮勘定	808	―
有形固定資産合計	32,884	26,464
無形固定資産		
ソフトウエア	75,556	54,257
ソフトウエア仮勘定	―	7,030
その他	0	0
無形固定資産合計	75,556	61,287
投資その他の資産		
投資有価証券	840,607	476,547
繰延税金資産	45,428	61,652
その他	57,862	48,305
貸倒引当金	△17,282	△8,570
投資その他の資産合計	926,615	577,935
固定資産合計	1,035,055	665,687
資産合計	2,662,045	2,600,670

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2025年３月31日）	当連結会計年度 （2026年３月31日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	16,154	19,046
短期借入金	100,000	100,000
１年内返済予定の長期借入金	379,996	579,996
未払法人税等	7,344	207
契約負債	31,540	147,916
賞与引当金	―	2,436
その他	60,112	50,667
流動負債合計	595,147	900,269
固定負債		
長期借入金	936,679	356,683
リース債務	402	―
資産除去債務	11,520	―
その他	102,239	99,674
固定負債合計	1,050,840	456,357
負債合計	1,645,987	1,356,626
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	6,746	6,746
利益剰余金	1,068,477	1,229,490
株主資本合計	1,085,223	1,246,236
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△69,166	△2,192
その他の包括利益累計額合計	△69,166	△2,192
純資産合計	1,016,057	1,244,043
負債純資産合計	2,662,045	2,600,670

（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書

（連結損益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自　2024年４月１日 至　2025年３月31日）	当連結会計年度 （自　2025年４月１日 至　2026年３月31日）
売上高	3,585,611	3,700,714
売上原価	2,920,821	3,057,383
売上総利益	664,789	643,331
販売費及び一般管理費	517,041	509,192
営業利益	147,748	134,138
営業外収益		
受取利息	13,993	32,586
受取配当金	1,010	―
為替差益	1,908	2,095
投資有価証券売却益	10,692	16,011
業務受託料	15,000	―
その他	13,432	3,569
営業外収益合計	56,037	54,262
営業外費用		
支払利息	6,554	8,049
貸倒引当金繰入額	9,580	―
投資有価証券評価損	―	20,046
投資事業運用損	2,434	8,656
固定資産除却損	8,500	3,130
その他	874	2,187
営業外費用合計	27,944	42,070
経常利益	175,840	146,330
特別利益		
その他投資売却益	27,422	―
特別利益合計	27,422	―
特別損失		
子会社清算損失	4,116	―
特別損失合計	4,116	―
税金等調整前当期純利益	199,146	146,330
法人税、住民税及び事業税	7,388	1,413
法人税等調整額	1,497	△16,095
法人税等合計	8,885	△14,681
当期純利益	190,260	161,012
非支配株主に帰属する当期純利益	―	―
親会社株主に帰属する当期純利益	190,260	161,012

（連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自　2024年４月１日 至　2025年３月31日）	当連結会計年度 （自　2025年４月１日 至　2026年３月31日）
当期純利益	190,260	161,012
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△42,502	66,973
その他の包括利益合計	△42,502	66,973
包括利益	147,758	227,986
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	147,758	227,986
非支配株主に係る包括利益	―	―

（３）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自　2024年４月1日　至　2025年３月31日）

（単位：千円）

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	10,000	6,746	878,216	894,963
当期変動額				
親会社株主に帰属する当期純利益			190,260	190,260
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）				
当期変動額合計	―	―	190,260	190,260
当期末残高	10,000	6,746	1,068,477	1,085,223

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	△26,664	△26,664	868,299
当期変動額			
親会社株主に帰属する当期純利益			190,260
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△42,502	△42,502	△42,502
当期変動額合計	△42,502	△42,502	147,758
当期末残高	△69,166	△69,166	1,016,057

当連結会計年度（自　2025年４月１日　至　2026年３月31日）

（単位：千円）

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	10,000	6,746	1,068,477	1,085,223
当期変動額				
親会社株主に帰属する当期純利益			161,012	161,012
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）				
当期変動額合計	―	―	161,012	161,012
当期末残高	10,000	6,746	1,229,490	1,246,236

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	△69,166	△69,166	1,016,057
当期変動額			
親会社株主に帰属する当期純利益			161,012
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	66,973	66,973	66,973
当期変動額合計	66,973	66,973	227,986
当期末残高	△2,192	△2,192	1,244,043

（４）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自　2024年４月１日 至　2025年３月31日）	当連結会計年度 （自　2025年４月１日 至　2026年３月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	199,146	146,330
減価償却費	33,783	32,299
固定資産除却損	8,500	3,130
子会社清算損失	4,116	―
その他投資売却益（△は益）	△27,422	―
投資有価証券評価損	―	20,046
受取利息及び受取配当金	△15,003	△32,586
為替差損益（△は益）	△1,908	△2,095
投資事業運用損	―	8,656
投資有価証券売却損益	△10,692	△16,011
業務受託料	△15,000	―
支払利息	6,554	8,049
貸倒引当金の増減額（△は減少）	9,580	△8,712
売上債権の増減額（△は増加）	△25,682	7,138
棚卸資産の増減額（△は増加）	△102,744	867
仕入債務の増減額（△は減少）	4,373	2,891
契約負債の増減額（△は減少）	10,593	116,375
その他	12,610	△15,285
小計	90,805	271,095
利息及び配当金の受取額	13,894	29,592
利息の支払額	△6,554	△8,049
法人税等の支払額	△1,657	△13,540
営業活動によるキャッシュ・フロー	96,487	279,098
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△43,662	△10,806
投資有価証券の取得による支出	△610,177	△144,750
投資有価証券の売却による収入	176,922	563,506
短期貸付金の回収による収入	15,000	―
長期貸付金の回収による収入	18,881	―
敷金及び保証金の差入による支出	△36,934	―
その他	138,172	△9,590
投資活動によるキャッシュ・フロー	△341,798	398,360
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	300,000	―
長期借入金の返済による支出	△105,119	△379,996
その他	△1,474	△1,608
財務活動によるキャッシュ・フロー	193,406	△381,604
現金及び現金同等物に係る換算差額	476	2,095
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△51,428	297,950
現金及び現金同等物の期首残高	1,193,947	1,142,519
現金及び現金同等物の期末残高	1,142,519	1,440,469

（５）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（表示方法の変更に関する注記）

（連結損益計算書）

前連結会計年度において、「営業外費用」の「その他」に含めていた「投資事業運用損」は、営業外費用の総額の100分の10を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外費用」の「その他」に表示していた3,309千円は、「投資事業運用損」2,434千円、「その他」874千円として組み替えております。

（連結キャッシュ・フロー計算書）

前連結会計年度において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めていた「契約負債の増減額（△は減少）」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に表示していた23,203千円は、「契約負債の増減額（△は減少）」10,593千円、「その他」12,610千円として組み替えております。

（セグメント情報等の注記）

当社グループの事業セグメントは医薬品卸売事業の単一セグメントであるため記載を省略しております。

（１株当たり情報の注記）

	前連結会計年度 （自　2024年４月１日 至　2025年３月31日）	当連結会計年度 （自　2025年４月１日 至　2026年３月31日）
１株当たり純資産額	1,016円06銭	1,244円04銭
１株当たり当期純利益	190円26銭	161円01銭

（注）１．当社は、2024年11月28日付で普通株式１株につき500株及び2025年７月１日付で普通株式１株につき10株の株式分割を行っております。これらの株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して１株当たり純資産額、１株当たり当期純利益を算出しております。

２．１株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 （自　2024年４月１日 至　2025年３月31日）	当連結会計年度 （自　2025年４月１日 至　2026年３月31日）
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	190,260	161,012
普通株主に帰属しない金額（千円）	―	―
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	190,260	161,012
普通株式の期中平均株式数（株）	1,000,000	1,000,000
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後１株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	新株予約権１種類(新株予約権の個数2,930個)。	新株予約権１種類(新株予約権の個数2,930個)。

（重要な後発事象の注記）

該当事項はありません。